

マグノリア グループホーム 令和7年度 第1回運営推進会議 報告書

開催日	令和7年5月21日(水)			
開催場所	グループホームマグノリア			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	2名	行政(市長寿社会課)	1名
事業所出席者	施設長		グループホーム職員	3名
	グループホーム管理者			
欠席者				

開会

利用状況報告について

5/1 現在

入居者の状況	入居人数(18名) 男性(3名) 女性(15名)
	要介護1(5名) 要介護2(9名) 要介護3(2名) 要介護4(2名) 要介護5(0名) 平均介護度(2.06)
	年齢(平均 92歳)(最高齢 101歳、最若齢 81歳)

れもんの家～要介護1(2名) 要介護2(4名) 要介護3(1名) 要介護4(2名) 要介護5(0名)
すみれの家～要介護1(3名) 要介護2(5名) 要介護3(1名) 要介護4(0名) 要介護5(0名)

3. 4月の状況報告

- ・K・T様：3月13日藤井政雄記念病院に入院。病状悪く、同日退所。
- ・K・S様：3月19日清水病院退院後、入所。(骨折での入院で元の施設での生活が難しくなられた為)
- ・M・E様：2月21日より体調不良にて垣田病院に入院中であったが、入院が長期になった事と家人より更にリハビリ希望もあり、3月20日付で退所。
- ・M・T様：3月28日、自宅より入所(独居)

事業所活動報告について

(1) 3、4月活動状況

- ・スライド参照

(2) 職員研修会等

毎月係会議で栄養士による栄養研修、認知症重度化予防実践塾参加(その後、係会議にて伝達研修) 身体的拘束等適正化の為の指針研修など

<毎月定例としてあるもの>

- ・第1水曜：運営会議
- ・第1木曜：感染委員会
- ・第2月曜：事故防止委員会
- ・第3金曜：防災環境委員会
- ・第3木曜：高齢者虐待防止、身体拘束適正化委員会
- ・第1火曜：サービス向上委員会
- ・毎週月曜稼働調整会議
- ・月末：各ユニット会議
- ・第2月曜日：グループホーム係会議

- ・ 毎週月曜稼働調整会議
- ・ 中旬：各ユニット会議 ・月末：グループホーム係会議
- ・ 最終火曜日：仁厚会との医療連携カンファレンス

事故・ヒヤリハット報告について

(1) ヒヤリハット (3月：10件、4月：14件)

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
3月	3 4	1	1	0	0	1	0	0	0	0
4月	3 1	1	0	2 0	0	0	0 2	4	1	0

(2) 事故 (3月：0件、4月：0件)

※医療機関での継続的治療が必要な場合および倉吉市に報告をした事故

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

意見交換

※意見交換前に GH 見学実施。

- ・ 利用者間の人間関係はどうか。トラブル等ないか？→目や耳が悪くなっているご利用者には職員が介入し、対応している。また、睨んでいる、悪口を言うという方には職員間で情報共有を行い、席の調整などを行い、トラブルを未然に防いでいる。
- ・ 事故について…他の業務をしていて、ベッドから転落してしまったことについて。職員が少ないのでは？→施設長より、事故はゼロにはならないが、ヒヤリハット、事故ヒヤリを活用し、環境設定、情報共有を行っていく。
- ・ 事故分析の開示も行い、開かれた施設になっていると思います。
- ・ 家族として他家族との関係が少ないのでは？遠方の方はどうか？→花や贈り物をされています。
- ・ 女性利用者の方が多いですか？男性の希望はありますか？生活適応はされていますか？→女性の入所希望の方が多いが、生活に慣れられる方は男性も女性も関係なく、その人個人の影響が強い。男性は認知症になっても妻や娘が家で見守る事が多い。

次回開催予定：令和7年7月16日(水) 13:30～14:30